

教育研究所努力目標：「生きる力」をはぐくむ、児童生徒活動の振興と教職員研修の充実

本年度の研修においては学習指導要領による学習指導の確実な定着と「熊本の学び」アクションプランの学びを視野に入れた研修内容を取り入れ、行事においてはコロナ禍の下、最大限の感染防止に努めながら文化展・音楽会や体育的行事を成功裏に導いていただきました。その根

本年度も、天草教育研究所の諸事業は、各市町長様、教育長様、関係諸団体の皆様のご理解とご支援をいただきながら、会員の先生方の熱意によって、多くの成果を残すことができました。感謝申し上げます。さて、本研究は、昭和、平成、令和という三つの時代を越えて、六十八年間という長きにわたり、天草の教育の振興と教職員の資質向上のために活動を続けてまいりました。先生方が主体性と熱意をもって研修や行事の運営にかかわり、児童生徒の学力、体力の向上、豊かな情操の育成のために創意工夫して実践及び運営してこられたことが、結果として天草の教育の質を高め、「二十一世紀の日本を支える人づくり」に寄与することができたと思っております。



天草教育研究所
副所長 稜南中学校
倉田 斉



底には、天草の児童生徒を誰一人取り残すことなく、最大限に学びの保障を行うかという課題意識を先生活員全員で共有していただいたことが挙げられると思います。学力・体力向上はもろろんのこと、多様な化する児童生徒への対応の在り方、ICTを活用した授業の工夫など、教職員が学ばなければならぬ内容が多岐にわたります。私たちが教職員が主体的に学ぶことで、児童生徒に分かる喜びを味わわせたり、可能性を最大限に伸ばしたりできると考えます。これからも、天草教育研究所の活動にご理解をいただき、各町長様、教育長様には引き続きご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。本場にお世話になります。

天草教育研究所 各部門から

県大会に向けて 1年間を振り返って

第六十三回熊本県道徳教育研究大会 天草大会に向けて

道徳部門 会長 梶原圭一

本年度に天草管内で開催予定の「第六十三回熊本県道徳教育研究大会」に向けて、道徳部門としては、本年度をその準備期間と位置づけ、研修内容等を検討しました。

コロナ禍ではありましたが、参集型での研修会を十二月十五日(木)に実施しました。管内の小中学校から四十人ほどの先生方に参加いただき、天草市立本渡北小学校の櫻井裕子指導教諭による授業公開と、その指導のよさに学ぶ授業づくり研修会を行いました。ねらいとする道徳的価値について、児童の思考の流れを大切にしながら進め方や価値理解や自己理解を促す揺さぶりの発問のあり方等、その指導技術に学ぶところの多い研修会となりました。

さらに、日々の道徳科の授業づくりで悩む先生方が多いという意見を受け、学習過程に沿って児童の意識をつなぐ手立てをまとめ、「道徳科の授業づくりについて」という資料を作成し、参加していただいた先生方に提案しました。発達段階に応じた中心発問づくりの考え方や思考ツールの活用についても参考例を示し、研修会後のアンケート



研修会後のアンケート

社会部門

会長 伊津野隆之

小学校社会科部門では、「持続可能な社会の創り手」を育てる「社会科学習」を研究テーマに、十一月二十五日(金)河浦小学校で三年ぶりに対面で開催された。公開授業は第五学年の日本の工業、実践発表も同じく第五学年の水産業の単

理科部門

会長 寶正幸

理科部門では、十一月に県中理の授業研究大会および理科教育研究大会の宇城・天草大会を稜南中学校を会場として実施させていただきました。科学的に探究する力を育てる「理科学習」をテーマとして、実りある研究大会となりました。天草教育事務所、管内

特活・進路部門

会長 橋口辰樹

今年度は、熊本県下各地より五十三名の先生方に参加いただき、第四十二回熊本県中学校特別活動研究大会天草大会を開催しました。松島中学校の宮崎健太先生の授業で、上天草市の起業家教育と関連させて、なりたいたい自分に向けての「つきたい力育成プラ

各部会活動報告

上天草

会長 阿村小学校
校長 福田 天志

令和四年度の上天草部会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止に細心の注意を払いながら、従来の活動の姿を目指すと共に、スリム化できるようなスタンスを取り組みまし

天草

会長 天草小学校
校長 中村 理恵

本年度は、コロナ禍のため活動の一部を縮小しての実施となりましたが、児童生徒の文化・体育面の振興に関する活動を行うことができました。

教育事務部門

会長 中野 順子

学校運営に寄与できる資質の向上を目的として、全体研修会とブロック別研修会を開催しました。全体研修会では、「学校運営に貢献できる十ポイント」をテーマに話し合った後、全体で共有し学び続けることの大切さを確認しました。

図書館部門

会長 加島 政幸

今年度は、新型コロナウイルスの影響で、授業研究会ができなくなりましたので、「令和の時代の図書館教育の在り方」を主体的・対話的に深い学びの創造」という研究テーマで実践発表と研究協議を行いました。

へき地小規模校部門

会長 増永 善久

天草教育事務所岩下博子指導主事を指導・助言者としてお迎えし、今年度のへき地・小規模校合同研修会を十一月三十日(水)に牛深東小学校を会場に開催しました。研修会では天草小学校の中村理恵校長より「学びに向かう意欲を高める学習指導の在り方」を天草小



児童生徒の活動の様子

苓北

会長 富岡小学校
校長 小田原美芽

苓北部会として、今年度も児童生徒の文化及び体育の振興に寄与するための事業を実施しました。各学校で文化展の作品作りを取り組み、都市審査に素晴らしい作品を提出することができました。また、苓北町では、四年に一度の産業文化祭が開催され、児童生徒が取り組んだ作品を展示し、多くの方に見ていただきました。



文化展の様子



新採一年を経た



新採一年間の中で、数多くの失敗や上手いかなことがありました。その度に校長先生をはじめ全ての先生方に助けをいただきました。温かい言葉や励ましの言葉をかけていただく度に、「ありがたい」、「こんな先生になりたい」と思う毎日でした。生徒たちは、どんなことにも明るく取り組んでおり、たくさんの方への感謝の気持ちを忘れず、これからも精一杯努力していききたいと思えます。



大矢野中学校
教諭 門田 優 弥

四月に本校へ着任し、早いもので一年がたとうとしています。何もかも初めて戸惑うことばかりでした。しかし、周りの先生方の温かいご支援と子供たちの笑顔で一年を乗り越えることができました。感謝の気持ちでいっぱいです。この感謝の気持ちを忘れず、自分にできることを一つ一つ行動に移せるよう努力していこうと思えます。また、養護教諭としての専門性を高めていけるように、自ら学んでいきたいです。



都呂々小学校
養護教諭 小野 裕 花

栖本中学校に赴任し、早いもので一年が経とうとしています。学級経営や教科指導等でわからないことが多く、戸惑うこともありましたが、校長先生をはじめ、諸先生方にご助言を頂いたり、初任者同士で支え合ったり、そして何より生徒たちの笑顔を見ることで、何とか乗り越えることができました。今後も、感謝の気持ちを忘れず、「何事も生徒たちのために」という思いで、日々自己研鑽を重ね、精進していききたいと思えます。



栖本中学校
教諭 村山 太陽

本渡東中学校に赴任し、早くも一年が経とうとしています。赴任当初は、何も分からず不安ばかりでしたが、本校の先生方をはじめ共同実施の先生方や前任の先生方の温かいご指導のおかげで、少しずつ業務にも慣れ、やりがいを感じるようになりました。反省すべき点も沢山ありますが、二年目も初心を忘れず、一年目の経験を生かして自分なりに工夫しながら丁寧かつ効率的な業務遂行を目指して励んでいきたいと思えます。



本渡東中学校
事務職員 松下 結 真

四月に亀川小学校に赴任し、早いもので一年が経とうとしています。三月末に天草という縁もゆかりもない地で働くということが決まり、不安な気持ちもありながら教員生活をスタートしました。元気で素直な子供たちに囲まれ、周りの温かい先生方、最高の同期に支えていただき、ずっと夢だった教員の仕事を現在楽しんでいきます。学級通信を「一緒に懸命」と名づけました。これからも子供たちと一緒に成長し続ける教員を目指します。



亀川小学校
教諭 猿 渡 裕 成

この一年を振り返って強く感じていることは、自分が支えられていることへの感謝の気持ちです。初任者として悩むことの多い一年でしたが、先輩の先生方や保護者の方々に励まされていただき、また子供たちのやる気溢れるキラキラした姿に何度となく助けられました。今、私は教職に就くことができ、本当に良かったと感じています。今年度経験したことを生かし、これからも周りの方々への感謝を忘れずに日々学び続けていきます。



富岡小学校
教諭 大 畑 仁

登立小学校に赴任して一年がたとうとしています。はじめは子供たちとの関わり方や授業など色んなことに悩みながら毎日すごしていましたが、様々な先生方から授業を見せていただいたり、相談に乗っていただいたりして頑張ることができました。また、子供たちの頑張る姿や笑顔に出会うことができ、これからも、頑張っていきたいという思いになります。今後、多くの子供の笑顔に出会うことができるように精進していききます。



登立小学校
教諭 藤 本 勇 希

新採の約一年は、とても早く感じました。経験不足から多くの困難に直面しましたが、先生方や生徒に支えられた充実した一年として明るい気持ちで振り返ることができました。研修で自分の未熟さを見つめ直し、先生方と苦勞をねぎらいながら、一生懸命な生徒の姿に元気を貰う毎日でした。初めての地、天草で過ごした一年間でしたが、私を支え、成長の機会をくれた多くの出会いに心から感謝をしたいと思います。



本渡中学校
教諭 竹 隈 雅 人

一年間をふり返って 各部活動報告

文化部

令和四年度は、英語発表会が県大会廃止に伴い中止となりましたが、文化展と音楽会は、新型コロナウイルス感染症対策を可能な限り行い、無事開催することができました。

文化展は、天草教育会館で十月二十九日(土)～十一月三日(木)までの六日間開催しました。入場者数は休日のみカウントしましたが、三日間で二千五百八十一人の観覧がありました。音楽会も天草市民センターで、十一月十六日(水)、十七日(木)の二日間で行われました。出場したどの学校もとても素晴らしい発表でした。

開催にあたっては、各校の校長先生をはじめ、多くの先生方に多方面でご協力をいただきました。厚く御礼申し上げます。

特別支援学級

特別支援学級作品展は、郡市文化展と同時に初めてロビーと図書室での展示となり、多くの方に見ていただくことができました。

毎年、アイデア豊富で見入る人を引きつける魅力ある作品は、理解啓発の機会になっていきます。

展示や撤去、作品の返却に関して、担任の先生方、ブロック代表の先生方、協力員の先生方には大変お世話になりました。

描画

小学校の生活画は、主題が明るく鮮やかな色で表現してある作品が多くありました。風景画は、過去の作品にないような構図の工夫が見られました。中学校は、インパクトのある幻想的な作品や、黒などを上手に使った技巧的な作品などが印象的でした。運営面においては、これまでの蓄積が十分に活かされ、設置と撤去の際は、全員が効率的に動き、非常に作業がスムーズでした。展示会にも多くの方が来場されました。

書写

文化展については、先生方のご協力のおかげで計画通り実施することができました。優秀賞作品には、練習のあとが見える力作が多くありました。児童生徒の頑張りと先生方の熱心な指導に感謝いたします。また、昨年度から、児童生徒や先生方の負担軽減を図るために、毛筆作品の裏打ちなしでの出品や中学校課題を半紙にする取組を行ってまいりました。ご理解とご協力ありがとうございました。

体育部(小)

小体連事業では、記録會上大会については無事に実施することができました。

また、駅伝大会は「天草未来大橋」の工事がコース上で行われているため、昨年度と同じく、陸上競技場でトラックレースを行い、県大会も熊本市に移して実施しました。次年度は、新陸上競技場発着でのロード開催に戻し、県駅伝大会、九州駅伝大会も開催予定です。

体育部(中)

本年度は、夏季大会、陸上大会については無事に実施することができました。

なお、主催行事の成績は次の通りです。

①郡市夏季大会 (六月十八日～十九日)
野球 牛深
サッカー 稜南
バレー 男御所浦 倉岳女稜南
バスケット 男本渡女本渡
ソフトテニス 男大矢野女本渡
ソフトボール 女本渡
卓球 男本渡女本渡
ハンドボール 男本渡女本渡
柔道 男本渡 女新和
剣道 本渡東 女本渡
空手 組手 男本渡女大矢野
形男稜南 女本渡

②郡市陸上大会 (九月十五日)
個人賞のみ

③郡市駅伝大会 (十月十九日)
男本渡 女本渡

研修部

努力目標の一つである「生きる力を育む教職員研修」の実現に向けて、二十二の部門で、教育実践に活きる研修が効果的な方法によって実施されました。本年度は十分な感染症対策が講じられ、多くの部門で参集型の研修が開催されました。オンラインやオンデマンド等の方法を取り入れたり、管内外からの講師招聘など、研修の質の向上が図られています。制約があった過去二年間の先願いたします。

科学・発明

児童・生徒数減に伴い年々出品作品数が減ってきています。取り組む時間の減少も影響していると考えられます。しかし、出品数は百点を超え、先生方のご指導の賜と言えます。おかげさまで県科学展では「熊本県立教育センター賞」「熊本博物館賞」、二点の「熊本日ジュニア科学賞」を、県発明工夫展では「TKU賞」「日本発明士協会会長奨励賞」を受賞しました。先生方、保護者の皆さんのご協力ありがとうございました。

壁新聞

今年度寄せられた壁新聞は小学校八点でした。中学校の作品がなかったことは残念でしたがどの作品も学習の足跡がよくわかる素晴らしい作品でした。

全体的に文字が丁寧で、題字にも工夫が見られました。また、絵や写真を交えてまとめで伝えたいという意欲を感じることができました。

次年度は多くの応募を期待しています。ありがとうございました。

音楽

六十九回目を迎えた伝統ある天草郡市小中学校音楽会が十一月十六、十七日の両日行われました。コロナ禍での開催でしたが、参加校の児童生徒の皆さん、指導していただいた先生方、その他多くの関係者の方々のご協力が無事に終了することができました。

各学校の特色を生かした質の高い演奏が披露され、講師の先生方からも高い評価を得ました。ご協力いただきました関係各位に感謝申し上げます。

研修部

生方の努力と工夫の成果が上手く取り入れられた研修の充実とその成果が期待されます。子供達の自己実現にむけた指導支援の質の向上を図っていきましょう。調査委員会の所報や教育の概要、HPの原稿依頼などは毎回快くご協力いただきありがとうございます。次年度は156号、157号の発行を予定しています。よりよい所報の実現を目指していきます。今後ともどうぞよろしくお願いたします。